

| 番号 | 議席 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|---|--|------------------------|---|--|-----|
| 1 | 4 | 五味 高幸 | (1) テレワーク事業について | ① サテライトオフィス(武蔵野大)の工事進捗状況及び工事契約内容に変更は。 | 町長 |
| | | | | ② 当初50名規模の収容としていたが30~40名と縮小した要因は。またこれによる経済効果の減少と対策は。 | |
| | | | | ③ ホームオフィスは好調とのことだが、現在利用されてる物件の将来性及び地域と追加予定の5件の地域物件予定は。 | |
| | | | (2) カルチャーセンター隣接のグラウンドの有効活用は | ① 町の中心地に位置し、この有効利用が望まれると思われるが、この有効利用に支障はあるのか。 | 町長 |
| ② 地方創生、人口ビジョンが話題のなか、富士見町の中央公園及び防災避難所としての機能を持たせる考えは。 | | | | | |
| (3) 冬季除雪体制、及び除雪基準の一部緩和は | ① 現在の除雪要請の基準は町内一律概ね10センチ以上と(主要幹線道路)と覚えているが。 | 町長 | | | |
| | ② 特定地域(特に寒冷地)の除雪基準の緩和についての考えは | | | | |
| (4) 町内河川に繁茂する立木の除去推進は | ① 近年ゲリラ豪雨等が全国的に脅威を起しているが、対応策として早期整備の考えは | 町長 | | | |
| 2 | 7 | 名取 武一 | (1) 町議選中に配布された「小林一彦後援会」発行のチラシについて | ① チラシでは若者が毎年100人減少しているとしているが、統計上の裏付けは。 | 町長 |
| | | | | ② 町長は、5年後には若者一人につき4人分の町の収入が減るとしているが、統計上の裏付けは。町民税、上下水道料の計算の根拠を。 | |
| | | | | ③ 町長は、5年後には若者一人につき4人分の町の店舗などの売上が減るとしているが、統計上の裏付けは。 | |
| | | (2) 境メガソーラー建設計画について | ① 境メガソーラー建設計画を町としてどう受け止めているか。 | 町長 | |
| | | | ② 前に町長は、「景観を大事にするという立場からも制限をかけたい」と答えている。これを具体化することはできないか。 | | |
| | | | ③ 塚平では事前協議前から立木の伐採が開始された。事前協議前の立木の伐採にも制限を加えることはできないか。 | | |
| (3) 「教育の町づくり」について | ① 町の広報に掲載されている「教育委員会だより」から定例教育委員会の日程が掲載されなくなったが、その理由は。 | 教育長 | | | |
| | ② 従来の「教育の町づくり」のどこを踏襲し、どこを変更しようとしているか。 | | | | |
| 3 | 5 | 三井 新成 | (1) 町道の橋梁維持費について | ① 管理すべき橋梁の数と耐用年数及び補修状況は。 | 町長 |
| | | | | ② 中央道にかかる橋梁についての維持管理費の現況について町長の考えは。 | |
| | | | | ③ 各橋梁の利用状況を踏まえての、維持管理費用の妥当性を町長としてどう考えるか。 | |
| | | | | ④ 今後の対応を町としてどう考えているか。 | |
| | | (2) 児童の健康管理(特に便秘症)について | ① 児童の健康管理指導としてどのような事を行っているか。 | 教育長 | |
| | | | ② 首都圏では便秘症の児童が増加しているが、町内の状況は。 | | |
| | | | ③ 便秘症にならない健康管理指導を行う考えは。 | | |
| | | | ④ 洋式トイレへの改修も大切と考えるが、生活指導の重要性をどう考えるか。 | | |

| 番号 | 議席 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|------------------------------------|----|-------|--|--|-----|
| 4 | 2 | 川合 弘人 | (1) メガソーラーを中心とした地上設置型太陽光発電施設建設計画への対応 | ① 町内での建設計画の全体像をつかんでいるか。特別高圧、高圧、低圧の規模別の計画数はそれぞれ何件か、中電、東電の両管内別に明らかにしてほしい。特に、特別高圧と高圧は、建設予定地と最大出力も。 | 町長 |
| | | | | ② 境地区で24メガワットの太陽光発電所を計画しているレノバに対しては、どのように対応しているか。どんな要求をしてきたか。建設計画をいつごろ知ったのか。事業者が初めて町役場を訪れたのはいつか。 | |
| | | | | ③ レノバ側の説明資料では、下方の「大泉・小泉湧水へ地下水が流れることは考えられない」としているが、ボーリング調査会社サクセンが作成した報告書を入手しているか。 | |
| | | | | ④ 地上型太陽光発電設備の設置要綱を設ける考えは。 | |
| | | | (2) 日本装飾美術学校の現状と、施設の活用 | ① 2011年4月から休校となり、4年半が経過した。長野県私立学校審議会は昨年10月、廃止認可を承認する答申を行っているが、現在の学校の状況を把握しているか。 | 町長 |
| | | | | ② 2001年4月の開校から学校廃止まで14年間の成果をどう評価するか。 | |
| | | | | ③ 休校後に学校法人阿佐ヶ谷学園と接触し、何らかの協議を行ってきたか。 | |
| | | | | ④ 学校敷地内の施設を利用する検討をしてきたか。今後、人口減少への対策、地域活性化策、地方創生のツールとして校舎を活用することはできないか。 | |
| | | | (3) 町道の維持管理、補修、新設など道路行政にどう向き合っているか | ① 小林町政の6年間に、道路行政にどのくらいの予算を掛けてきたか。 | 町長 |
| | | | | ② 6月定例会で可決した2015年度一般会計補正予算に盛った道路維持管理費3000万円は、どのように活用するのか。 | |
| | | | | ③ 町道釜無線の傷みが顕著で、落石の危険もあるが、今回の補正で対応するのか。 | |
| | | | | ④ 釜無線を使用する富士川砂防工事事務所にも道路補修の協力を求めているか。 | |
| | | | | ⑤ 塚平区内の町道が狭く、生活に支障をきたしている。拡幅工事に着手できないか。 | |
| | | | (4) 「日本版CCRC」への対応は | ① 全体像をどうみているか。政府が実施した地方自治体への調査で、富士見町は取り組みを推進する意向を示さなかった。導入には消極的という認識でいいのか。 | 町長 |
| | | | | ② 策定中の地方版総合戦略に盛り込む考えはないか。 | |
| | | | | ③ 政府は元気な高齢者の移住を促進し、サービス付き高齢者住宅を受け皿としているが、民間事業者と協力して取り組む考えは。 | |
| ④ 「生涯活躍のまち」を目指すか。メリット、デメリットをどうみるか。 | | | | | |
| 5 | 9 | 小林 市子 | (1) 地域福祉、高齢者福祉の現状把握と福祉環境の予測について | ① 地域包括支援センター、町社協、行政等による地域福祉事業の現状から今後は、在宅医療、在宅介護、在宅での介護予防、居住の場の確保、生活支援等を協働で進めているが、住民が受け入れ易い地域福祉環境が課題であり、連携や一体化への仕組みの選択肢は。 | 町長 |
| | | | (2) 公共施設の土地・建物や町道等の管理運営について | ① 町が保有し管理している未利用地と利用が滞っている構築物を精査し、有効活用する方策は。また、今後の整備計画と管理運営に要する予算規模の考え方は。 | 町長 |
| | | | ② 町道約900Kmのうち主要幹線約85Kmに亘る管理運営と整備計画方針及び安全・安心面への配慮は。 | | |

| 番号 | 議席 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 | | | | |
|--|----|-------|--------------------------------|--|-----|----|---|----|--|
| 6 | 3 | 小池 勇 | (1) 新制度での農業委員の選任をどうするのか | ① 推薦を求める「農業者等」をどの様に考えるか | 町長 | | | | |
| | | | | ② 委員になろうとする者の募集はどの様にするのか | | | | | |
| | | | | ③ 委員会の所掌に関し利害関係を有しない者とは、具体的にどのような人か | | | | | |
| | | | | ④ 推薦・募集に応じた候補者が各種条件に当てはまらない場合の対応はどうか | | | | | |
| | | | | ⑤ 候補者に過不足が生じた場合に対応はどうか | | | | | |
| | | | (2) 農業委員の報酬は少なすぎなのではないか | ① 農業委員報酬の現水準をどの様に考えているか | | 町長 | | | |
| | | | | ② 新制度での考え方はどうなるか | | | | | |
| | | | | (1) 子育て支援・地方創生を進めるうえでの高校生の医療費無料化について | | | ① 町長は過去6年間に於いて諏訪5市町村に勝るとも劣らない子育て支援策は何であったか。その評価は。 | 町長 | |
| | | | | | | | ② 子育て支援・地方創生を今後どのように展開してゆくのか、その策には高校生までの医療無料化は無いのか。無いとすればその理由は。 | | |
| | | | | | | | ③ 医療を受けられない子供の実態把握をどのように行っているか。実際そのような子供はいるのか。 | | |
| ④ 過去5年間高校生以下の年度別短期被保険者証の発行件数は。 | | | | | | | | | |
| ⑤ 国保で過去5年間の年度別の家庭における高校生の医療負担年総額は。社保も想定すると年平均額は。 | | | | | | | | | |
| ⑥ 経済格差が進む中で今後の町長が考える子育て支援策は。 | | | | | | | | | |
| 7 | 8 | 五味 平一 | (2) 旧落合小学校の後利用について | ① 旧落合小学校の後利用について新たな展開があると聞くが事実であるか。 | 町長 | | | | |
| | | | | ② 事実であれば何をどのように誰が何時から始めるのか。 | | | | | |
| | | | | ③ それは町にとってプラスになる事業であるか。メリット・デメリットは。 | | | | | |
| | | | | ④ 事業が施行される場合は町費投入となるのか。 | | | | | |
| | | | (3) 町有地(町道を含む)境界管理について | ① 町が把握している町有地・私有地で現時点の境界トラブル件数は。 | 町長 | | | | |
| | | | | ② 境界トラブルに町はどのような対応し解決しているか。費用が発生すれば負担は。 | | | | | |
| | | | | ③ 町有地の境界管理は誰が・何時・どのように行い・異変があればどのように解決しているか。 | | | | | |
| | | | (4) 子ども達のいじめ問題・総合教育会議の進捗状況について | ① 岩手県矢巾町の「いじめ自殺問題」について何が問題であったか。それは当町の先生達とも共通の問題であったか。 | 教育長 | | | | |
| | | | | ② 矢巾北中の「いじめ防止基本方針」当町ではこれ以上の取組みが実行されているか。総合教育会議の実施は。大綱づくりは。町長の関わりは。 | | | | | |
| | | | | ③ 教育委員会・学校・家庭・子供に「いじめについて」正しい認識の徹底をどのように行うのか。又行ったか。 | | | | | |

| 番号 | 議席 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|--|---|--------|-------------------------|--|-------|
| 8 | 1 | 名取 久仁春 | (1) 別荘における下水処理について | ① 乙事地区のエコーラインより上側で、別荘に定住している戸数は何戸か？ | 町長 |
| | | | | ② 別荘での下水処理の方法は？また管理体制は？ | |
| | | | (2) レタス100プロジェクト協議会について | ① 現状の進捗状況は？(協議会としての活動内容も含めて) | 町長 |
| | | | | ② 協議会における町の役割は？ | |
| | | | | ③ 協議会で活用できる農地には、中山間地事業対象の農地も含まれるのか？(制約条件は？) | |
| | | | (3) テレワーク事業について | ① 県が総務省に採択された「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」の詳細は？(富士見町の役割は？) | 町長 |
| | | | | ② サテライトオフィスでの事務所は各企業毎独立か、それとも複数企業の共有か？ | |
| | | | | ③ 平成27年2月の全協資料における国土交通省及び総務省の補助事業の進捗は？ | |
| | | | 9 | 6 | 織田 昭雄 |
| ② 町内の空き家の実態をどう把握しているか。 | | | | | |
| ③ 空き家の解体を希望する方に何らかの支援策など町独自の施策を考えているか。 | | | | | |
| (2) 町内の各行政区からの要望事項の状況について。 | ① 現在何件の要望が出ており、平成26年に処理された件数と平均どのくらいの期間で完了して27年度に繰り越された件数と不受理の件数は。 | 町長 | | | |
| | ② 受付から事業化完了するまでのプロセスと不受理になる条件の基準の決まりはあるか。 | | | | |
| | ③ 特に多い要望は何か、また、やるやらないの判断の最終決断は誰がするのか。 | | | | |
| (3) パノラマリゾートについて。 | ① 開発公社の金融機関への借入金返済や町の国へ起債の返済が5年で完済した後のパノラマリゾート運営について検討する時期だと思うが、町長の考えは。 | 町長 | | | |
| | ② スキー場、お花畑の他に入笠山一体の整備をしてより集客を増やす計画を考えられないか。 | | | | |

| 番号 | 議席 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|----|----|------|------------------------|---|---|
| 10 | 10 | 矢島 尚 | (1) 富士見パノラマリゾートの経営について | ① 全員協議会でも町から富士見パノラマリゾートの経営状況の説明があり上向きであると思われ ますが経費の中で今まで削減、抑制され続けてきた借地料の地代単価や職員賞与の見直しは できないか。 | 町長 |
| | | | (2) 長時間停電時の対応について | ① 夜7時から2時間の停電に対して、その地域や状況を把握しなくてよいのか。復旧作業は中部 電力と理解できますが、それらに関する非常時のマニュアルはないのか。 | |
| | | | | (3) インフルエンザ予防接種について | ② 長時間の停電対策として、その地域の屋外防災放送での情報発信はできないか。また、それが 不可能な場合、広報車両または各分団の消防車両を使用するのでの告知はできないか。 |
| | | | | | ① 高齢者は1回の接種に優遇措置があるのに対し、子ども達に優遇措置がないのはなぜか。 |
| | | | | | ② 小学生までの子ども達は免疫の関係で2回の接種をしている事に優遇措置はとれないか。 |

9月7日 5名 1番～5番
9月8日 5名 6番～10番